

## 市町大腸がん検診の広域化について

## 1 大腸がん検診の郵送方式について

大腸がん検診の広域化については、各市町が郵送検査方法を採用することにより、実質的な広域化が実現できるのではないかという意見があるが、生活習慣病検診等管理指導懇話会大腸がん部会において、どのように考えるか。

## ○ 県内市町別採用状況 採用済 7 市町

(神戸市、西宮市、芦屋市、伊丹市、三木市、香美町、新温泉町)

大腸がん検診の郵便検査方法を採用状況（令和元年 11 月実施）			
神戸市	採用済	養父市	これから検討
姫路市	採用しない	丹波市	採用しない
尼崎市	これから検討	南あわじ市	これから検討
明石市	これから検討	朝来市	採用しない
西宮市	採用済	淡路市	これから検討
洲本市	これから検討	宍粟市	これから検討
芦屋市	採用済	加東市	これから検討
伊丹市	採用済	たつの市	採用しない
相生市	採用しない	猪名川町	採用しない
豊岡市	採用しない	多可町	これから検討
加古川市	採用しない	稲美町	これから検討
赤穂市	採用しない	播磨町	これから検討
西脇市	これから検討	市川町	採用しない
宝塚市	採用しない	福崎町	これから検討
三木市	採用済	神河町	これから検討
高砂市	採用しない	太子町	これから検討
川西市	これから検討	上郡町	これから検討
小野市	これから検討	佐用町	これから検討
三田市	R2 年度から採用	香美町	採用済
加西市	これから検討	新温泉町	採用済
丹波篠山市	これから検討		

## ○ 採用しない理由や意見

- ・ 関係機関との調整が困難であると考えため
- ・ 検診委託先が実施していないため
- ・ 実施時期（夏季）、採便方法が正確性を欠くなど、精度管理上問題があるため
- ・ 国の指針などに実施方法として示されていないため
- ・ 費用対効果など情報が少ない
- ・ 集団健診の検体を検査機関に送付する時、クール宅急便など温度管理に注意をしているが、それはそれで良いのか